

書籍仕入れご担当者 様【ジャンル/思想・評伝】

平素より、ご高配を賜り深く御礼申し上げます。  
 新刊の『橋川文三・野戦攻城の思想』を8月下旬に発売致します。  
 ぜひ、関連コーナーにてご展開いただきますようご案内申し上げます。

**FAX: 092-726-9886**

# 橋川文三 野戦攻城の思想

宮嶋繁明 四六判・380頁・2400円(税別) ISBN 978-4-86329-211-6 C0095 【8月下旬刊】

「人間らしく生きたい」という幸福の探究上にあらわれた  
 〈あたたかい思想〉を模索しつづけた人の後半生(1958~1983)

◆目次から◆

- 第一章 処女作『日本浪漫派批判序説』を上梓
  - ・カール・シュミットに学び、日本ロマン派を解明
  - ・保田與重郎と橋川文三
- 第二章 あたたかい思想としての柳田国男
  - ・柳田国男の文学的感性・詩人的資質に照射
  - ・あたたかい思想としての柳田国男(=丸山眞男への反指定)
- 第三章 超国家主義を論じ丸山眞男と思想的訣別
  - ・丸山眞男と思想的訣別——吉本隆明との邂逅
  - ・日本初のナショナリズムの著作を上梓
- 第四章 竹内好らと「中国の会」に参加し「中国」を創刊
  - ・丸山眞男から竹内好へ(吉本隆明を経由して)
  - ・脱亜論とアジア主義(福沢諭吉と岡倉天心を論じる)
- 終章 総論・野戦攻城の思想
  - ・全共闘運動と橋川文三
  - ・未完の西郷隆盛
  - ・野戦攻城の思想 (他)

橋川文三(1922~1983)を知ることは、丸山眞男、柳田国男、吉本隆明、鶴見俊輔、三島由紀夫、竹内好らの精神を考えること。彼らの思想に接近し、多くを学び、戦後をどのように生き直せばよいのかを日々考え続けた。

独学者として、野戦攻城を続けるごとく思索の旅を続け、きわめてオリジナリティの高い精神史を紡ぎ出した、その足跡を克明にたどる力作評伝。

《筆者の横顔》

宮嶋繁明(みやじま・しげあき) 1950年、長野県生まれ。明治大学卒。学生時代、橋川文三に師事。現在、編集プロダクション代表。著書『三島由紀夫と橋川文三』『橋川文三 日本浪漫派の精神』(いずれも弦書房)。主要論文「戦争の『きずあと』—遅れてきた父の戦記」(『隣人』19号)、「橋川文三と歴史意識の問題—座談会『怒れる若者たち』再考」(『隣人』20・21号)。

【FAX: 092-726-9886】

地小出版 流通センター 取扱品  書店・帖合  ご担当者様	冊	<b>橋川文三・野戦攻城の思想</b> 宮嶋繁明 1958~1983 定価 2400円+税 ISBN978-4-86329-211-6
	冊	<b>橋川文三 日本浪漫派の精神</b> 宮嶋繁明 定価 2300円+税 1922~1960 ISBN978-4-86329-108-9
	冊	<b>三島由紀夫と橋川文三</b> 宮嶋繁明 定価 2200円+税 ISBN 978-4-86329-058-7
	冊	<b>【新編】 荒野に立つ虹</b> 渡辺京二 定価 2700円+税 ISBN 978-4-86329-141-6
	ご注文日 様 [ / ]	弦書房 〒810-0041 福岡市中央区大名2-2-43 ELK大名ビル301 TEL:092-726-9885 FAX:092-726-9886 URL http://genshobo.com/ e-mail books@genshobo.com